



学習部

ろうあ者日曜教室
デフリンピックの歴史&デフバレーの魅力

2023年7月22日(土) 14時から16時、阿倍野市民学習センター(あべのベルタ3階) 第2研修室にて2023年度の「第1回ろうあ者日曜教室」を開催し、25名の参加者がありました

講師はデフリンピック6回出場の信田光宣氏を対面にて講演いただく予定でしたが、事情により急遽オンラインでの開催となりました。

急遽オンラインになったとはいえ、スクリーン2台、プロジェクトター2台、PC4台を活用して講師と司会、進行役が連携を取りながら進めたので、参加者はあたかも講師が目の前で講演しているような雰囲気でお話を聞くことができました。デフリンピックの歴史では、パラリンピック

より歴史が長いこと、日本が初参加した場所やデフリンピックの父、デフリンピック出場のみっかけを創った人のお話をされ、時にはクイズ形式で楽しく盛り上がりました。

デフバレーについても、男子と女子の戦績の違いやデフバレーの国際大会への参加に尽力した人などデフバレーについてもこれまで知らなかったことが多く参加者は驚いたり、領きながら講演に聞き入っていました。

そのあとは2005年オーストラリア・メルボルンデフリンピックにデフサッカー代表で出場した経歴を持つ学習部部长・川見浩一とのトークショーで、当時のジャージやユニフォームを紹介したりメルボルンにはハエが多かった件等面白い話で参加者は大笑していました。

2025年の東京デフリンピック開催に向け、デフリンピックに関する講演ができて良かったです。学習部としても東京デフリンピックの成功に向けて邁進していきたいと思えます。

MIMI 季刊みみ 180号 2023夏季号

好評発売中!

多くの写真、読みやすい文字で伝えます。

特集

手話を学ぶ、手話を教える
～心が通じ合う社会へ～

いま、ドラマや映画の影響により手話を学ぶ人が増えています。学び方や教え方が多様化する一方、手話通訳者数が不足している現状を踏まえ、座談会をはじめ、寄稿やデータ等から、今後の手話学習の姿を探ります。座談会では小出新一さんや木村晴美さん、赤堀仁美さんらが登場します。



A4サイズ、68頁、ヨコ組の誌面!

カラーグラビア 第19回 さがの映像祭

True Colors Festival
THE CONCERT 2022

〈特報〉「咲」上映活動を振り返る

井出安優香さん事故死訴訟、逸失利益15%減額を問う

〈連載〉

聴くを考える 視るを考える ⑦ 黒崎信幸さん
みなさん、あのね ⑧ 田村祐依さん(和歌山ろう学校)
みみちゃんの質問コーナー ⑨ パプコメ/宗教二世

発行/(一財)全日本ろうあ連盟

頒価 950円(税込)

年間購読料 4,148円(税・送料込)

お申し込みは



公益社団法人大阪聴力障害者協会

FAX 06-6748-0383 TEL 06-6748-0380